

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度中国管内水文観測データ品質照査検討業務
業 務 概 要	本業務は、水文観測データの品質確保を目的とし、「水文観測データ品質照査要領」、「水文観測データ統計処理要領」及び「水文観測データ品質照査の手引き」に基づき高度照査を実施するものである。また、その照査結果をもとに「中国地方整備局水文観測検討会」の審議資料を作成する業務である。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 中国地方整備局長 林 正道 広島市中区上八丁堀6-30
契 約 年 月 日	令和 6年 7月31日
契 約 業 者 名	(一財)河川情報センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区麹町1-3ニッセイ半蔵門ビル
契 約 金 額	28,325,000円(税込み)
予 定 価 格	28,325,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙「契約理由書」のとおり
業 務 場 所	広島県広島市中区上八丁堀6-30
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 8月 1日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 7月31日
備 考	入札情報サービス (P P I) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書 (プロポーザル方式)

契約業者名： 一般財団法人河川情報センター

業務の名称： 令和6年度中国管内水文観測データ品質照査検討業務

契約理由：

本業務は水文観測データの品質確保を目的とし、「水文観測データ品質照査要領」、「水文観測データ統計処理要領」及び「水文観測データ品質照査の手引き」に基づき高度照査を実施するものである。また、その照査結果をもとに「中国地方整備局水文観測検討会」の審議資料を作成する業務である。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに関する技術提案について総合的に評価を行った結果、求める業務内容等に合致し、優れていることから会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記業者と契約を行うものである。